

## 鳥取県青谷町内に於ける「キノコを調べる会」の報告

清 末 幸 久<sup>※</sup>

A Report on the Field Trip to Make a Study of the Larger Fungi,  
in Aoya-Chō, Tottori Prefecture

by

Yukihisa KIYOSUE

### はじめに

鳥取県やその周辺ではキノコに対する関心が比較的高く、「キノコ狩り」と称して山へ入るキノコ採集が広く行われている。また、食用キノコを中心に多くの方言が残っている。昭和24年(1949)に開館した当館の前身となる鳥取県立科学館でも、初めての特別展がキノコをテーマに開催されている。

当館ではこのような背景のもとに、普及活動の一環として「キノコを調べる会」を日本きのこセンター菌茸研究所、当該地域の教育委員会と共同開催で実施している。目的はキノコの生態観察と外部形態による分類の基本を知ってもらい、興味関心を高めてもらうことにある。この会は数年ごとに開催場所を移しながら毎年実施され、事前に申し込んだ40名程度の一般県民が参加している。「キノコを調べる会」や県内のキノコ類に関する当館の報告には清末・広江(1975)、磯江(1985)、安藤(1991)、北尾(1993)、安藤(1996)がある。

本稿は1998～2000年の秋に鳥取県気高郡青谷町内で行われた「キノコを調べる会」の成果の報告である。

### 採集地概要

鳥取県気高郡青谷町内を流れる勝部川の支流不動川に不動滝があり、さらに湯原滝、妙円滝と続く滝が集まった地域がある。不動滝は霊場としても知られており、そのためか周辺域は自然が多く残され西因幡県立自然公園にも指定されている。

採集地は大きく二分割され、一つはアスファルト舗装の生活道路から、湯原滝を経て妙円滝に至る遊歩道とその付近の溪流に沿った地域である。タブノキ、シロダモ、カゴノキなどが滝を取り巻くように広がり、溪流沿いにはフサザクラ、エゴノキ、リョウメンシダなどが見られる場所である。もう一つは生活道路を挟んで反対側の小ピークの南麓で、コナラをはじめとする落葉広葉樹が多く、頂上部ではアカマツ林となるやや乾燥した林である。

---

<sup>※</sup>鳥取県立博物館学芸員 Tottori Prefectural Museum.

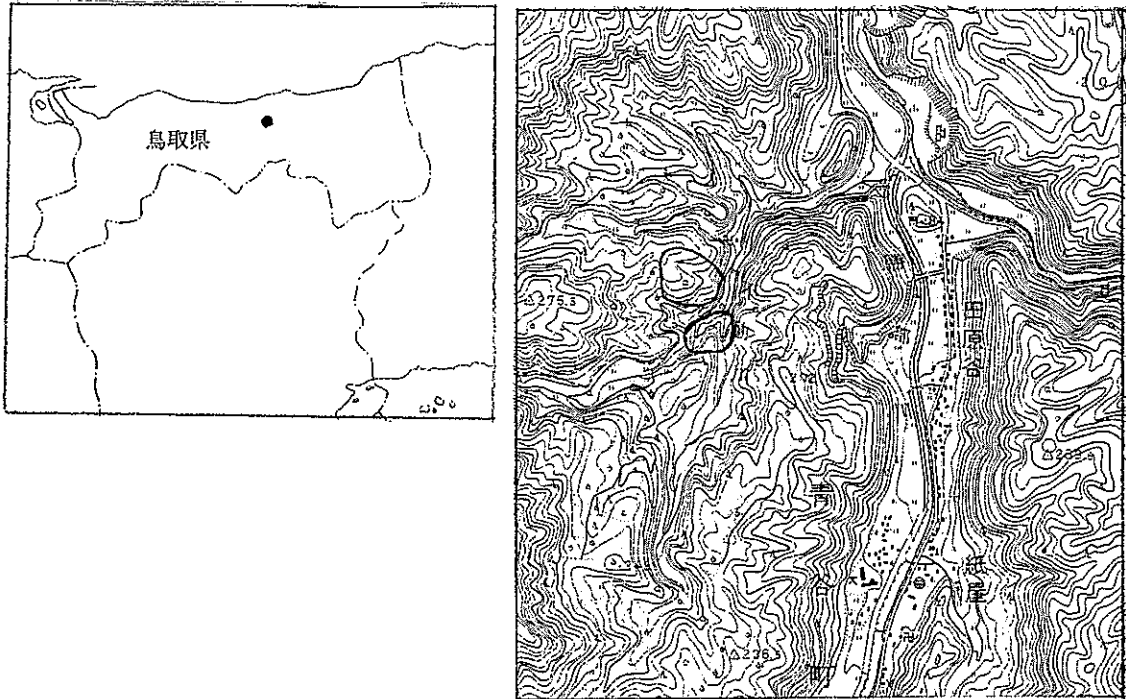


図1. 採集地位置図（国土地理院2.5万分の1地形図「松崎」を使用）

#### 採集方法

採集は参加者が調査地内で自由に行う。採集に先立ち採集用の紙袋の使い方や持ち帰るときの注意事項を連絡した。また、なるべく多くの種類を採集していただくようお願いした。

#### 同定会

同定会は採集地の近くの「かちべ伝承館」会議室で行った。まず、採集したキノコは以下ような観点に従って、参加者自身で大分類し机の上に置いていただいた。その際、観点をより分かり易くするために机の上に各項目を表す図を添えた。

- ・ツボとツバがあり、かさの裏がヒダになっている柔らかいキノコ
- ・ツボはなく、かさの裏はヒダになっている柔らかいキノコ
- ・かさの裏には多くの穴がある柔らかいキノコ
- ・かさの裏がヒダになっている硬いキノコ
- ・かさの裏に多くの穴がある硬いキノコ
- ・上の5項目に合致しないキノコ

次に講師による同定と、同定された種類の特徴を解説を行った。その際、食用菌は青色、毒菌は赤色、食毒不明または食用不適の菌は黒色のマジックインクで名称を書いた名札を添えた。

3年間の「キノコを調べる会」で採集されたキノコ類は担子菌類に所属するものが8目37科86属189種、子のう菌類に所属するものが5目8科13属14種であった。本稿末に採集品目録を掲載したので参照されたい。なおリストの分類体系は今関・本郷(1987・1988)に従った。

### 採集地の菌類の特徴

溪谷沿いの採集地では、ベニチャワンタケ、ズキンタケ、ナラタケなど湿潤なところを好む種類が多く見られた。また、菌根をつくる樹種が少なかったことから菌根性の大型のキノコはほとんどみられず、大部分が落葉や倒木、落枝などに発生する小型の種類であった。ここではオオゴムタケおよびベニチャワンタケの南方系の菌も採集された。一方、小ピーク南麓では、テングタケやキシメジ科の大型菌が多く見られた。これらはいずれも菌根菌でコナラを主体とする落葉樹林という林相を反映しているものと思われた。また、テングタケやミネシメジなど温帯やそれ以北に分布する菌が優占し、その中にカレエダタケやサマツモドキなどのコスモポリタンな種が環境を選択しながら混在していた。

どちらの採集地にも倒木があり腐朽菌も多く観察できた。溪谷沿いではアイカワタケ、ヒラフスベ、ナラタケ、ヒラタケなどが見られ、小ピーク南麓では、エゴノキタケ、カワラタケ、ホウネンタケなどが見られた。この違いは直接的には植生の差異に起因すると思われるが、空中湿度の関連があるのかもしれない。

流水があり、空気が清浄である、などの条件が整っているため、いわゆる冬虫夏草菌のサナギタケやハナサナギタケが見つまっている。筆者は晩秋にミミカキタケ *Cordyceps nutans*、ガヤドリナガミツブタケ *Cordyceps tuberculata* f. *moelleri*、コナサナギタケ *Isaria farinosa*、を確認している。

初年度に多くのテングタケ科やイグチ科の種類が観察されているが、これは実施年あるいは実施日の違いによるものであると思われる。この例を待つでもなく、わずか3回の開催で菌相を明らかにすることはできないが、3年間の調査結果がそのための基礎資料となれば幸いである。

### 普及活動としての「キノコを調べる会」

この事業に参加するおおかたの人々の第一目標は食用菌の採集または採集品の食毒の判定にあり、同定会では食毒に一喜一憂する姿が目立った。これは本来の会の意図とはずれているが、鳥取県の人口当たりのキノコ中毒患者数は全国4位であり西日本で唯一上位10位の中に名を連ねている(小山1992)。このような状況を踏まえると、キノコの食毒とりわけ毒キノコを覚えて頂くことは重要なことであると考え会を運営している。迷信を頼りに判定をしないこと、食べたことのないキノコを食べないこと、など食中毒を防止するための一般的な心得をPRし、採集した毒キノコは持ち帰ることがないよう現地で回収している。

一方で、カラカサタケを握ってみる、スッポンタケを割ってみる、といった体験を通して参加者

が変容していく様子が見て取れた。なかでも、キノコをかじって種類を決めていくことはたいへん奇異に映ったらしく、本当に大丈夫かとか、おなかが痛くなるようなことはないのかといった、質問を受けた。参加者にとって今までは、単に恐怖の対象であり毒キノコという一言で済ませていたものにも、種類があり毒にも違いがあることを知ったことは大きな財産となったはずである。

3年連続して会に参加したご夫婦は、キノコにすっかり魅せられてしまい人々が通り過ぎてしまうような様々な種類を採集して同定会へ持ち込まれた。例を挙げるとサンコタケ、カレエダタケ、ヒナノヒガサ、ヤマブシタケ、サガリハリタケ、ロクショウグサレキンモドキなどである。このような参加者の存在によって、「キノコを調べる会」の幅が広がった。また、講師がサガリハリタケを解説中に「あれもキノコなんだって」といった言葉が聞こえてきた。このことからわかるとおり、他の参加者にとってもまたとない資料の提供をしていただいた。

反省点としては、分類の観点がわかりにくく、なかなか正しい分類にならなかった。今後は分類の観点を示すより分かり易いイラストを添えとか、アクリル封入標本を使用するなどの方法を検討したい。また、3カ年のうちに実施日を少しずつ変えて、より多くのキノコを観察できるように考えていきたい。

## 謝辞

「キノコを調べる会」の青谷町内での実施に当たり土地使用を快諾していただいた地権者の遠藤武重氏、大田宇恵子氏、諸準備の他大雨の中の下見に同行いただいた、あおや郷土館の松原雅彦学芸員、同定作業、学習会講師、そして本稿についてもご指導いただいた日本きのこセンター菌茸研究所の長沢栄史上席主任研究員に記して感謝いたします。

## 参考文献

- 安藤重敏 (1991) 福部村潜内谷のキノコ. 郷土と博物館36 (2) : 7-11  
 ——— (1995) 身近な自然を訪ねて (38) ~八東町「ふる里の森」で見られるキノコ. 郷土と博物館41 (2) : 21-22  
 磯江正人 (1985) 鳥取市久松山のキノコ. 郷土と博物館31 (1) : 2-4  
 今関六也・本郷次雄 (1987) 原色日本菌類図鑑. I 保育社  
 ——— ・ ——— (1988) 原色日本菌類図鑑. II 保育社  
 北尾慎一 (1993) 福部村潜内谷のキノコ類について. 鳥取県立博物館研究報告 (30) : 11-18  
 清末忠人・広江勇 (1975) 鳥取市樗谿公園産キノコ目録 I. 鳥取県立博物館研究報告 (12) : 1-18  
 小山昇平 (1992) 日本の毒キノコ150種. ほおずき書籍  
 鳥取県立科学博物館 (1969) 鳥取県立博物館20年誌 pp.62  
 長沢栄史 (1998) きのこの暮らし方. きのこブック: 120-121. 平凡社  
 本郷次雄 (1994) 山溪フィールドブックス⑩きのこ. 山と溪谷社

キノコを調べる会採集品リスト（青谷不動滝周辺）

		1998 Oct.11	1999 Oct.24	2000 Oct.22
眞性担子菌綱				
帽菌亜綱				
ハラタケ目				
ヒラタケ科				
<i>Pleurotus</i> ヒラタケ属				
<i>Pleurotus pulmonarius</i>	ウスヒラタケ	●		
<i>Pleurotus ostreatus</i>	ヒラタケ		●	
<i>Pleurotus</i> sp.	ヒラタケ属sp.	●		
<i>Schizophyllum</i> スエヒロタケ属				
<i>Schizophyllum commune</i>	スエヒロタケ			●
ヌメリガサ科				
<i>Hygrophorus</i> ヌメリガサ属				
<i>Hygrophorus russula</i>	サクラシメジ		●	
<i>Hygrophorus</i> sp.	ヌメリガサ属sp.			●
<i>Hygrocybe</i> アカヤマタケ属				
<i>Hygrocybe conica</i>	アカヤマタケ			●
<i>Hygrocybe laeta</i>	ナナイロヌメリタケ		●	
<i>Hygrocybe marchii</i>	ミノベニヤマタケ			●
<i>Hygrocybe coccinea</i>	ベニヤマタケ	●		
<i>Hygrocybe</i> sp.	アカヤマタケ属sp.	●		
<i>Hygrocybe cantharellus</i>	ベニヒガサ			●
キシメジ科				
<i>Lyophyllum</i> シメジ属				
<i>Lyophyllum fumosum</i>	シャカシメジ	●		●
<i>Lyophyllum semitale</i>	スミゾメシメジ		●	●
<i>Laccaria</i> キツネタケ属				
<i>Laccaria amethystea</i>	ウラムラサキ	●		
<i>Laccaria vinaceoavellanea</i>	カレバキツネタケ	●		●
<i>Laccaria laccata</i> f. <i>minuta</i> ?	ヒメキツネタケ?			●
<i>Clitocybe</i> カヤタケ属				
<i>Clitocybe odora</i>	アオイヌシメジ	●		
<i>Clitocybe</i> sp.	カヤタケ属sp.			●
<i>Tricholomopsis</i> サマツモドキ属				
<i>Tricholomopsis</i> sp.	サマツモドキ近縁種		●	
<i>Tricholoma</i> キシメジ属				
<i>Tricholoma saponaceum</i>	ミネシメジ		●	●
<i>Tricholoma muscarium</i>	ハエトリシメジ	●	●	●
<i>Tricholoma orirubens</i>	ケショウシメジ			●
<i>Tricholoma bakamatsutake</i>	バカマツタケ	●		
<i>Tricholoma fulvocastaneum</i>	ニセマツタケ	●		●
<i>Tricholoma matsutake</i>	マツタケ	●		
<i>Tricholoma fulvum</i>	キヒダマツシメジ		●	
<i>Armillariella</i> ナラタケ属				
<i>Armillariella mellea</i>	ナラタケ	●	●	●
<i>Gerronema</i> ヒナノヒガサ属				
<i>Gerronema fibura</i>	ヒナノヒガサ	●		●
<i>Pleurocybella</i> スギヒラタケ属				
<i>Pleurocybella porrigens</i>	スギヒラタケ	●	●	●
<i>Collybia</i> モリノカレバタケ属				
<i>Collybia maculata</i>	アカアザタケ	●		
<i>Collybia cookei</i>	タマツキカレバタケ			●
<i>Collybia dryophila</i>	モリノカレバタケ	●		
<i>Collybia</i> sp.	モリノカレバタケ近縁種		●	
<i>Panellus</i> ワサビタケ属				
<i>Panellus stypticus</i>	ワサビタケ		●	

		1998 Oct.11	1999 Oct.24	2000 Oct.22
<i>Hohenbuehelia</i> ヒメムキタケ属				
<i>Hohenbuehelia</i> sp.	ヒメムキタケ近縁種		●	
<i>Oudemansiella</i> ツエタケ属				
<i>Oudemansiella</i> sp.	ビロードツエタケ近縁種		●	
<i>Strobilurus</i> マツカサキノコ属				
<i>Strobilurus ohshimae</i>	スギエダタケ		●	●
<i>Marasmius</i> ホウライタケ属				
<i>Marasmius</i> spp.	ホウライタケ属菌	●	●	●
<i>Mycena</i> クヌギタケ属				
<i>Mycena galericulata</i>	クヌギタケ	●	●	
<i>Mycena haematopoda</i>	チシオタケ		●	●
<i>Mycena pura</i>	サクラタケ	●		
<i>Mycena</i> sp.	サクラタケ近縁種			●
<i>Flammulina</i> エノキタケ属				
<i>Flammulina velutipes</i>	エノキタケ		●	
テングタケ科				
<i>Amanita</i> テングタケ属				
<i>Amanita vaginata</i> var. <i>fulva</i>	カバイロツルタケ	●	●	●
<i>Amanita</i> sp.	キリントケ近縁種	●		
<i>Amanita citrina</i> var. <i>citrina</i>	コタマゴテングタケ	●	●	
<i>Amanita pseudoporphyria</i>	コテングタケモドキ	●	●	●
<i>Amanita virgineoides</i>	シロオニタケ	●		
<i>Amanita cokeri</i> f. <i>roseotincta</i>	ササクレシロオニタケ	●		
<i>Amanita abrupta</i>	タマシロオニタケ	●		●
<i>Amanita hongoi</i>	シロオニタケモドキ			●
<i>Amanita hemibapha</i> subsp. <i>hemibapha</i>	タマゴタケ	●		
<i>Amanita subjunquillea</i>	タマゴタケモドキ	●	●	
<i>Amanita longistriata</i>	タマゴテングタケモドキ	●		
<i>Amanita pantherina</i>	テングタケ	●	●	●
<i>Amanita virosa</i>	ドクツルタケ	●		●
<i>Amanita sinensis</i>	ハイカグラテングタケ	●		
<i>Amanita farinosa</i>	ヒメコナカブリツルタケ	●		
<i>Amanita volvata</i>	フクロツルタケ	●	●	
<i>Amanita spissacea</i>	ヘビキノコモドキ	●		
<i>Amanita</i> sp.	ミヤマテングタケ	●	●	
ハラタケ科				
<i>Macrolepiota</i> カラカサタケ属				
<i>Macrolepiota procera</i>	カラカサタケ		●	
<i>Agaricus</i> ハラタケ属				
<i>Agaricus subrutilescens</i>	ザラエノハラタケ	●		●
<i>Agaricus</i> sp.	ハラタケ近縁種	●		
ヒトヨタケ科				
<i>Coprinus</i> ヒトヨタケ属				
<i>Coprinus insignis</i>	ザラミノヒトヨタケモドキ	●		●
<i>Coprinus disseminatus</i>	イヌセンボンタケ		●	
<i>Psathyrella</i> ナヨタケ属				
<i>Psathyrella candolleana</i>	イタチタケ	●	●	
<i>Psathyrella</i> sp.	イタチタケ近縁種		●	
<i>Psathyrella piluliformis</i>	ムササビタケ	●	●	●
<i>Psathyrella gracilis</i>	ナヨタケ		●	
<i>Psathyrella</i> sp.	ナヨタケ近縁種		●	
オキナタケ科				
<i>Agrocybe</i> フミツキタケ属				
<i>Agrocybe erebia</i>	ツチナメコ		●	

		1998 Oct.11	1999 Oct.24	2000 Oct.22
モエギタケ科				
<i>Stropharia</i> モエギタケ属				
<i>Stropharia aeruginosa</i>	モエギタケ			●
<i>Naematoloma</i> クリタケ属				
<i>Naematoloma fasciculare</i>	ニガクリタケ	●	●	●
フウセンタケ科				
<i>Inocybe</i> アセタケ属				
<i>Inocybe fastigiata</i>	オオキヌハダトマヤタケ	●		
<i>Inocybe cookei</i>	キヌハダトマヤタケ		●	
<i>Hebeloma</i> ワカクサタケ属				
<i>Hebeloma</i> sp.	ワカフサタケ属sp.	●		
<i>Hebeloma spoliatum</i>	アシナガヌメリ			●
<i>Cortinarius</i> フウセンタケ属				
<i>Cortinarius tenuipes</i>	ニセアブラシメジ		●	●
<i>Cortinarius elatior</i>	アブラシメジ	●	●	●
<i>Cortinarius rubicundulus</i>	イロガワリフウセンタケ	●		●
<i>Cortinarius largus</i>	フジイロタケ			●
<i>Cortinarius purpurascens</i>	カワムラフウセンタケ	●		●
<i>Cortinarius</i> sp.	カワムラフウセンタケ近縁種			●
<i>Cortinarius bolaris</i>	アカツブフウセンタケ		●	●
<i>Cortinarius vibratilis</i>	キアブラシメジ	●		
<i>Cortinarius pseudosalor</i>	ヌメリササタケ	●		●
<i>Cortinarius duracinus</i>	ニセフウセンタケ			●
<i>Gymnopilus</i> チャツムタケ属				
<i>Gymnopilus liquiritiae</i>	チャツムタケ	●	●	●
イッポンシメジ科				
<i>Rhodophyllus</i> イッポンシメジ属				
<i>Rhodophyllus quadratus</i>	アカイボカサタケ	●		
<i>Rhodophyllus murrain</i>	キイボカサタケ			●
<i>Rhodophyllus crassipes</i>	ウラベニホテイシメジ	●	●	●
<i>Rhodophyllus rhodopolius</i>	クサウラベニタケ	●	●	●
<i>Rhodophyllus virescens</i>	ソライロタケ	●		
ヒダハタケ科				
<i>Paxillus</i> ヒダハタケ属				
<i>Paxillus curtisii</i>	サケバタケ		●	
オウギタケ科				
<i>Gomphidius</i> オウギタケ属				
<i>Gomphidius roseus</i>	オウギタケ			●
イグチ科				
<i>Suillus</i> ヌメリイグチ属				
<i>Suillus bovinus</i>	アミタケ	●	●	●
<i>Suillus luteus</i>	ヌメリイグチ	●		●
<i>Xerocomus</i> アワタケ属				
<i>Xerocomus nigromaculatus</i>	クロアザアワタケ	●		
<i>Pulverroboletus</i> キイロイグチ属				
<i>Pulverroboletus revenellii</i>	キイロイグチ	●		
<i>Boletus</i> イグチ属 (ヤマドリタケ属)				
<i>Boletus auriporus</i>	コガネヤマドリ	●		
<i>Boletus umbriniporus</i>	コゲチャイロガワリ	●		
<i>Boletus subcinnamomeus</i>	サザナミイグチ	●		
<i>Boletus pseudocalopus</i>	ニセアシベニイグチ	●		
<i>Boletus reticulatus</i>	ヤマドリタケモドキ	●		
<i>Tylopilus</i> ニガイグチ属				
<i>Tylopilus eximius</i>	ウラグロニガイグチ	●		
<i>Tylopilus otsuensis</i>	コビチャニガイグチ	●		

		1998 Oct.11	1999 Oct.24	2000 Oct.22
	<i>Tylopilus castaneiceps</i>	●		
	<i>Tylopilus neofelleus</i>	●		
オニイグチ科				
Strobilomyces オニイグチ属				
	<i>Strobilomyces strobilaceus</i>	●		●
	<i>Strobilomyces confusus</i>			●
Austroboletus ヤシャイグチ属				
	<i>Austroboletus gracilis</i>			●
Heimiella ベニイグチ属				
	<i>Heimiella japonica</i>	●		
ベニタケ科				
Russula ベニタケ属				
	<i>Russula delica</i>			●
	<i>Russula</i> sp.		●	●
	<i>Russula compacta</i>	●	●	
	<i>Russula flavida</i>	●		●
	<i>Russula cyanoxantha</i>	●		●
	<i>Russula nigricans</i>	●		●
	<i>Russula densifolia</i>	●		
	<i>Russula adusta</i>			●
	<i>Russula emetica</i>	●	●	●
	<i>Russula neoemetica</i>	●		
	<i>Russula rosacea</i>	●		●
	<i>Russula olivacea</i>			●
Lactarius チチタケ属				
	<i>Lactarius circellatus</i> f. <i>distantifolius</i>			●
	<i>Lactarius chrysorrhoeus</i>	●		●
	<i>Lactarius quietus</i>	●	●	●
	<i>Lactarius piperatus</i>	●		
	<i>Lactarius</i> sp.			●
ヒダナシタケ目				
アンズタケ科				
Cantharellus アンズタケ属				
	<i>Cantharellus</i> sp.			●
	<i>Cantharellus infundibuliformis</i>			●
	<i>Cantharellus luteocomus</i>			●
Craterellus クロラッパタケ属				
	<i>Craterellus cornucopioides</i>	●		●
シロソウメンタケ科				
Clavaria シロソウメンタケ属				
	<i>Clavaria</i> sp.	●		●
Clavulinopsis ナギナタタケ属				
	<i>Clavulinopsis helvola</i>			●
	<i>Clavulinopsis</i> sp.	●		
Typhula ガマホタケ属				
	<i>Typhula</i> sp.	●		
カレエダタケ科				
Clavulina カレエダタケ属				
	<i>Clavulina cristata</i>			●
	<i>Clavulina</i> sp.			●
ホウキタケ科				
Ramaria ホウキタケ属				
	<i>Ramaria botrytis</i>		●	
	<i>Ramaria</i> sp.	●		
	<i>Ramaria formosa</i>		●	●



		1998 Oct.11	1999 Oct.24	2000 Oct.22
<i>Ramaria</i> sp.	ハナホウキタケ近縁種	●		
<i>Ramaria</i> sp.	コガネホウキタケ近縁種		●	
コウヤクタケ科				
<i>Mycoacia</i> コゲチャハリタケ属				
<i>Mycoacia copelandii</i>	サガリハリタケ			●
ウロコタケ科				
<i>Stereum</i> キウロコタケ属				
<i>Stereum hirsutum</i>	キウロコタケ	●		●
<i>Stereum ostrea</i>	チャウロコタケ		●	
タチウロコタケ科				
<i>Stereopsis</i> ハナウロコタケ属				
<i>Stereopsis burtianum</i>	ハナウロコタケ	●		
カンゾウタケ科				
<i>Fisulina</i> カンゾウタケ属				
<i>Fisulina hepatica</i>	カンゾウタケ	●		
サンゴハリタケ科				
<i>Hericium</i> サンゴハリタケ属				
<i>Hericium erinaceum</i>	ヤマブシタケ		●	
ニクハリタケ科				
<i>Hydnum</i> カノシタ属				
<i>Hydnum repandum</i>	カノシタ			●
イボタケ科				
<i>Thelephora</i> イボタケ属				
<i>Thelephora</i> sp.	イボタケ属sp.	●		●
<i>Sarcodon</i> コウタケ属				
<i>Sarcodon scabrosus</i>	ケロウジ	●	●	●
<i>Boletopsis</i> クロカワ属				
<i>Boletopsis leucomelas</i>	クロカワ	●		
タコウキン (多孔菌) 科				
<i>Polyporus</i> タマチヨレイタケ属				
<i>Polyporus tuberaster</i>	タマチヨレイタケ		●	
<i>Polyorellus</i> オツネンタケモドキ属				
<i>Polyorellus badius</i>	アシグロタケ		●	
<i>Microporus</i> ツヤウチワタケ属				
<i>Microporus vernicipes</i>	ツヤウチワタケ		●	
<i>Laetiporus</i> アイカワタケ属				
<i>Laetiporus sulphureus</i>	アイカワタケ	●		●
<i>Laetiporus versisporus</i>	ヒラフスベ			●
<i>Oligoporus</i> オシロイタケ属				
<i>Oligoporus tephroleucus</i>	オシロイタケ	●	●	●
<i>Oligoporus caesius</i>	アオソメタケ		●	●
<i>Daedalea</i> ホウロクタケ属				
<i>Daedalea dickinsii</i>	ホウロクタケ	●	●	●
<i>Trametes</i> シロアマタケ属				
<i>Trametes palisotii</i>	チリメンタケ	●		
<i>Datronia</i> シカタケ属				
<i>Datronia mollis</i>	シカタケ	●		
<i>Coriolus</i> カワラタケ属				
<i>Coriolus versicolor</i>	カワラタケ	●	●	
<i>Coriolus hirsutus</i>	アラゲカワラタケ		●	
<i>Trichaptum</i> シハイタケ属				
<i>Trichaptum abietinum</i>	シハイタケ		●	
<i>Trichaptum biforme</i>	ハカワラタケ	●	●	●
<i>Bjerkandera</i> ヤケイロタケ属				
<i>Bjerkandera adusta</i>	ヤケイロタケ		●	

		1998 Oct.11	1999 Oct.24	2000 Oct.22
	<i>Bjerkandera</i> sp.	●		
	ヤケイロタケ近縁種			
	<i>Daedaleopsis</i> チャミダレアミタケ属			
	<i>Daedaleopsis styracina</i>			●
	<i>Daedaleopsis purpurea</i>		●	
	エゴノキタケ			
	ミイロアミタケ			
	<i>Roseofomes</i> ホウネンタケ属			
	<i>Roseofomes subflexibilis</i>		●	●
	ホウネンタケ			
	ミヤマトンビマイタケ科			
	<i>Bondarzewia</i> ミヤマトンビマイタケ属			
	<i>Bondarzewia berkeleyi</i>	●		
	オオミヤマトンビマイタケ			
	タバコウロコタケ科			
	<i>Inonotus</i> カワウソタケ属			
	<i>Inonotus mikadoi</i>	●		
	カワウソタケ			
	<i>Inonotus xeranticus</i>	●	●	
	ダイダイタケ			
腹菌亜綱				
ニセショウロ目				
ツチグリ科				
<i>Astraeus</i> ツチグリ属				
<i>Astraeus hygrometricus</i>	ツチグリ		●	●
ケシボウズタケ目				
クチベニタケ科				
<i>Calostoma</i> クチベニタケ属				
<i>Calostoma japonicum</i>	クチベニタケ	●		●
ホコリタケ目				
ヒメツチグリ科				
<i>Geastrum</i> ヒメツチグリ属				
<i>Geastrum triplex</i>	エリマキツチグリ	●	●	●
ホコリタケ科				
<i>Calvatia</i> ノウタケ属				
<i>Calvatia craniiformis</i>	ノウタケ	●	●	●
<i>Lycoperdon</i> ホコリタケ属				
<i>Lycoperdon perlatum</i>	ホコリタケ	●	●	●
<i>Lycoperdon hiemale</i>	ヒメホコリタケ		●	
<i>Lycoperdon spadiceum</i>	キホコリタケ			●
スッポントケ目				
アカカゴタケ科				
<i>Pseudocolus</i> サンコタケ属				
<i>Pseudocolus schellenbergiae</i>	サンコタケ	●		●
スッポントケ科				
<i>Phallus</i> スッポントケ属				
<i>Phallus impudicus</i>	スッポントケ			●
異形担子菌綱				
シロキクラゲ目				
シロキクラゲ科				
<i>Tremella</i> シロキクラゲ属				
<i>Tremella</i> sp.	シロキクラゲ属sp.	●		
キクラゲ目				
キクラゲ科				
<i>Auricularia</i> キクラゲ属				
<i>Auricularia polytricha</i>	アラゲキクラゲ		●	
盤菌綱				
ビョウタケ目				
キンカクキン (菌核菌) 科				
<i>Sclerotiniaceae</i> sp.	キンカクビョウキン科sp.	●		
ズキンタケ科				

		1998 Oct.11	1999 Oct.24	2000 Oct.22
	<i>Leotia</i> ズキンタケ属			
	<i>Leotia lubrica</i> f. <i>lubrica</i>	●		●
	<i>Chlorociboria</i> ロクシヨウグサレキン属			
	<i>Chlorociboria aeruginosa</i>	●		
	<i>Chlorociboria omnivirens</i>			●
	<i>Bisporella</i> ビョウタケ属			
	<i>Bisporella sulfurina</i>		●	
チャワンタケ目				
	クロチャワンタケ科			
	<i>Galiella</i> オオゴムタケ属			
	<i>Galiella celebica</i>	●	●	●
	ベニチャワンタケ科			
	<i>Sarcoscypha</i> ベニチャワンタケ属			
	<i>Sarcoscypha coccinea</i>	●	●	●
	チャワンタケ科			
	<i>Pachyella</i> カバイロチャワンタケ属			
	<i>Pachyella</i> sp.			●
	ノボリリュウタケ科			
	<i>Helvella</i> ノボリリュウタケ属			
	<i>Helvella lacunosa</i>	●		
カイキン (塊菌) 目				
	<i>Tuberales</i> sp.	●		
核菌綱				
	バツカクキン (麦角菌) 目			
	バツカクキン (麦角菌) 科			
	<i>Cordyceps</i> 冬虫夏草属			
	<i>Cordyceps militaris</i>			●
	<i>Cordyceps</i> sp.	●		
	スチルペラ科			
	<i>Isaria</i> イサリア属			
	<i>Isaria japonica</i>		●	●
クロサイワイタケ目				
	クロサイワイタケ科			
	<i>Daldinia</i> チャコブタケ属			
	<i>Daldinia concentrica</i>	●		
	<i>Hypoxylon</i> ヒポキシロン属			
	<i>Hypoxylon truncatum</i>	●		
	<i>Xylaria</i> マメザヤタケ属			
	<i>Xylaria</i> sp.	●		
	科	35	27	33
	属	69	58	59
	種 (種類)	121	79	101